

転覆は一触即発！米共和国が、共産主義クーデタ計画者の 攻撃寸前

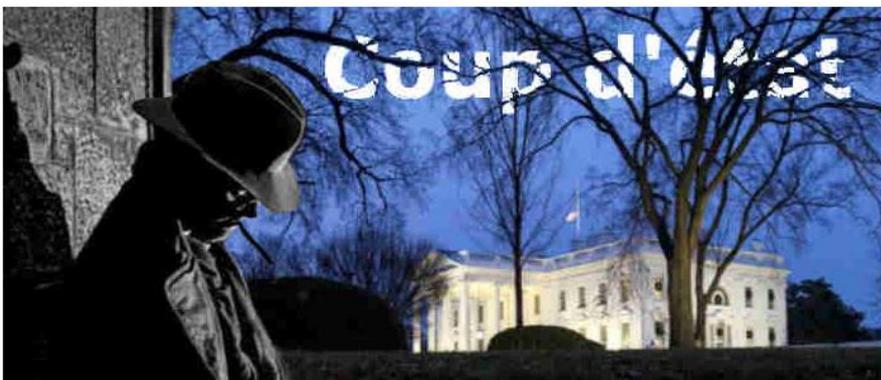
2020 大統領選までに何が起こるかがヤマとなる

【訳者注】これは重厚な読み物である。ここまで詳しく親身になって、トランプとアメリカ人民のために忠告をする（できる）人は、SOTN をおいて他にいないだろう。トランプ政権はこれを、このまま取り入れるだろうか？ それはどうかわからない。しかし、このように説得力をもち、歴史的事実（プーチンの例）にも基づいた忠告をされると、これしか方法はないかのようなのである。少なくとも現状の分析としては、これほど完全なものはないと思われる。

我々から大局的に見たとき、今アメリカで起こっていることは、何度も言うように、勢力争いでなく、善悪の争いである。トランプは神でも天使でもない。にもかかわらず、この見方が、本質を掴む鍵だと思われる。これを強調するのは、我々のメディアが、おそろしくいつまでたっても、その本質を掴んで報道をしては、くれないと予想するからである。そして、もし我々国民の大多数が、永遠に、この動乱や内乱——そうなるかもしれない——の本質を知らずに終わってしまうとしたら、あまりにも不当な話ではないか？ 霊的視点というものをあまりにも軽視すれば、そういうことになる可能性がある、ということである。

SOTN (State of the Nation)

October 31, 2019



愛国的な民衆の力の、大規模な、継続的なデモンストレーションだけが、このワシントン内部の、剥き出しの共産主義反逆を、食い止めることができる。しかし、トランプが最初

に、彼のあとわずかの機会が永久になくなる前に、クーデタ計画者たちを逮捕しなければならない。暴力的な内乱を避けようとするなら、大統領は、いつでも暴発する可能性のある、このクーデタを取り仕切っている、議会リーダーたちを取り除かなければならない。そうしなければ、多くの善良な人々が無駄に死ぬか、多大の苦しみを被るであろう。

この共和国は大きな危険の中にある！

トランプは、極めて危険な、暴力的な内乱を避ける努力をしなければならない。

最初に、ありのままの、これらの現実をしっかりと見つめよう。そうすれば、この高度に重要な分析結果が見えてくるだろう。

1. 民主党は、2020年のトランプの勝利を妨害するためには、可能なあらゆる策を講じるだろう。
2. 深層国家は、トランプを選挙日前に失職させるために、どんなことでもやるだろう。
3. 民主党全国委員会は、上・下院双方で大多数を獲得するために、予定されるあらゆる2020選挙を盗もうとして、必死に活動している。
4. 万一、すべての2020選挙盗みが、民主党によって計画通りに行われたら、彼らは米連邦政府の、行政と立法権のすべての分野を独占するだろう。
5. その権力の大きな集中から考えれば、民主党は、全国のロックダウンを、「**統一規制**」と言うよりも速く実行するだろう。
6. ひとたびそれが起これば、民主党は、New World Order グローバリスト陰謀団の、共産党部門として、本当の姿を現すであろう。その者はすでに、ヨーロッパ連合(EU)を**全体主義的超国家**として所有し運営している。

<http://stateofthenation2012.com/?p=40678>

7. アメリカ共和国の崩壊と、本質的に共産主義USSAの設立が完成してからは、アメリカの民衆は、全体主義体制に付きものの、前例を見ない集団的抑圧と、個人的尊厳無視の支配下に置かれるだろう。それは「アメリカへようこそ！」という体制になるだろう。
8. ひとたびそうなれば、独裁的USSAは、カナダやメキシコと共に、「北アメリカ連合」という規定のもとに、締めくくられるであろう。これが、トルドー（カナダ首相）が、NWO グローバリストがカナダの選挙を盗んだ後で、オッタワに再任された理由である。参照せよ：

<http://themillenniumreport.com/2019/10/trudeau-win-fixed-everything-points-to-a-stolen-election/>（トルドー勝利は八百長？ すべてがそれを示唆する）

9. トランプの周りに潜んでいる真の危険が、今や、あまりにも多く、かつ隠微なので、彼が誰を信頼してよいのか、ほとんどわからないでいる。弾劾-ゲイトに関わっている裏切り者の果てしない連携は、彼が政府全体を再構成しなければならないことを示している。<http://themillenniumreport.com/2019/10/trudeau-win-fixed-everything-points-to-a-stolen-election/> それが可能なのは、逮捕劇が終わって、犯罪者の全体が告げ口をするようになってからである。参照せよ：<http://stateofthenation2012.com/?p=131031> (深層国家が反トランプ党をけしかけて、トランプをリンチを呼びかけている)

これら現行の、また、これまでの危機的展開を考えるなら、過去数十年におよび、この国を盗んできた者たちから、迅速にそれを奪い返すことは、愛国主義運動にとって義務である。2019年と2020年に対する、この重要な率先運動がなかったことを考えると、事態は、国家規模で、かつ異常なスピードで悪化すると考えられる。どの州も、陰険なやり方で変形され、その状態は、無法地帯となった廃墟の「左海岸」と、あまり変わらないものになるであろう。

トランプ・カード

このような熱の上がない内戦を避けるために、トランプ大統領のなし得る最善のことは、プーチン大統領が、ミハイル・ホドルコフスキーを逮捕したときのような、非常に大胆な行動を取ることである。これは、その当時ロシア最大の富豪で、YUKOS——連邦最大の石油会社——の所有者だった。

その目的のために、トランプがやらねばならないことは、プーチンのルールブックに従って、寡頭（少数）政治家の反乱を鎮圧することである——次のように：

プーチンがやったことは、ロスチャイルド犯罪家族と、国際銀行カルテルの、主要な手先だった、ロシアの寡頭政治家の逮捕、起訴、そして投獄だった。ミハイル・ホドルコフスキーの仕事は本質的に、ロシアの石油資産の多くを、ユーコス石油会社を通じて盗むことだった。この犯罪企業を通じて、彼はロシア一位の、世界では16位の富豪となった。この人物を10年間、断固として監禁することによって、プーチンは、ロシアをずたずたに切り裂いたかもしれない革命の計画を、見事に挫いた。

この肝心な理解があれば、ジャガーノートのように国全体を引きつぶして回るNWOの機械の中に投げ込むべき、唯一最高のレンチ（スパナ）は、悪名高い国際犯罪者にして最大の共産主義者、ジョージ・ソロスを逮捕することである。

参考資料：「ソ罗斯は逮捕され、起訴され、投獄されなければならない——内乱を防止するためには」 <http://stateofthenation2012.com/?p=131031>

トランプによって、このような大胆な反クーデタ措置が取られるならば、基本的に「アメリカ法人団体」を鉄拳によって運営している、他の私的な共産主義寡頭政治家のすべてが、直ちに怖気づくであろう。もし、この断固たる、反ジョージ・ソロス行動を取っても、クーデタ計画者が真剣に警戒しない場合には、大統領は、他の、下にあげたようなグローバルリスト反逆者たちを、次々に逮捕することができる。

キーポイント： 次のような例を見るがよい：——LGBT マフィアの一員 **Tim Cook** は、アップルを支配している。奴隷支配者の **Jeff Bezos** は、アマゾンを威嚇している。財政的殺し屋の **Jamie Dimon** は、JP モルガン・チェイスを腐敗させた。社会メディアの帝王 **Mark Zuckerberg** は、フェイスブックを牛耳っている。深層国家のテクノクラート **Satya Nadella** は、マイクロソフトを指令している。暴君の **Jack Dorsey** は、ツイッターを支配している。良心をもたない ‘Google bros’ **Larry Page** と **Sergey Brin** は、Alphabet を完全に支配している。独裁者の **Susan Wojcicki** は、ユーチューブに脅威を与えている。キチガイじみた **Elon Musk** は、Tesla をトラウマ症状にしている。ペド犯罪者 **Bob Iger** は、ディズニーを変質者にした。経済的殺し屋の **Lloyd Blankfein** は、ゴールドマン・サックス等々を墮落させた。これら CIA の所有する会社の巨人たち一人ひとり、それぞれの会社を、あたかもアメリカの「収容所群島」のオーウエルの収容所であるかのように、運営している。

もし、これらの鉄面皮の寡頭政治家に囚人服を着せても、まだ、進行中の紫革命を終わらせることができなければ、大統領は、現実に動かしたり揺さぶったりしている者たちを、逮捕することができる——すなわち、オバマ夫妻、クリントン夫妻、バイデン父子、ポデスタ兄弟、また、ブレンダン、クラッパー、コーミー、ローゼンスタイン、マラー（ミュラー）、マッケイブ、ライス、ペロシ、シフ、シューマー、ナドラー、等々。

<http://themillenniumreport.com/?s=purple+revolution>

これら石のように冷酷な、共和国に対する逆賊たちの、誰でも、また全部が投獄されたときには、共産主義の陰謀はすべて、ニューヨーク時間の数分で、瓦解するだろう。

キーポイント： アメリカ大統領が緊急に取り組むべき、もう一つ別の必須の、優先的仕事がある——：主流メディアは、可及的すみやかに閉鎖さねばならない！

<http://stateofthenation2012.com/?p=65660> 政権交代が行われるときに CIA が真っ先にすることは、メディアを引き継ぐか、または、非協力的新聞を閉鎖するかである。このケースでは、CIA のモッキングバード・メディアは、ワシントン内部で、堂々と

革命をリードしている。したがって、それは秩序が回復するまで閉鎖されねばならず、その上で、完全に政府に引き継がれねばならない。ますます急務となるこの仕事は、交渉できるようなものではない。なぜなら、誰でも主流メディアをコントロールする者が、アメリカの運命をコントロールするからである。参照：——「**企業メディアは、いま、アメリカ共和国にとって、死ぬか生きるかの脅威となっている**」

<http://stateofthenation2012.com/?p=63285>

2020年11月3日が最終期限

ここで言えることは、トランプ大統領は、これら高位の者たちの逮捕を、できるだけ早急に決行すべきだということである。選挙日に近くなってからこれが行われるほど、ますます彼は、不法に権力を掌握して、永久的に独裁者になろうとしているという非難を受ける、リスクを負わなければならない。

そう思われることを避けるためには、トランプは、米陸海空全軍、連邦法執行機関、それに州、郡、地方の法執行部の、尊敬を受けることが必要である。

共産主義“紫革命”が、今このとき、ワシントン内部で大荒れに荒れていることを考えれば、真に愛国者であるアメリカの民衆は、大統領の側に立つであろう。

民主党、リベラル、進歩派、左翼、社会主義者、共産主義者、それにボルシェビキたちは、最高のレベルの臆病者である。そして彼ら**すべて**は、彼らの逆賊リーダーたちが暴かれ、処分された後には、恐怖に怯えるであろう。

これこそ、トランプにとって、民衆を扇動する指導者を取り除くことで、敵意を避けることが絶対に必要な理由である。Antifa(反ファシズム)という殺し屋たち、Black Lives Matter(黒人の命を守れ)という暴力団のみが暴力的動機をもって現れるのは、彼らがソロスやその一統に支払われているからである。したがって、このアメリカのボルシェビキ革命の頭を切り落とすなら、筋肉は、何をすべきか、どこへ行くべきか、いつそれをやるべきかが、わからなくなる。

そこでトランプ政府は、深層国家のすべての共謀者、ならず者 CIA、NSA と DIA のスパイ、主流メディアの挑発担当、企業協同者、NGO 活動家などを、一斉逮捕し、彼らを米連邦政府の要職から追放しなければならなくなるだろう。しかし、最も用心すべきはホワイトハウス、特に西ウィングの裏切り者である。彼らこそ、より大きなダメージを国家に及ぼす前に、この界限から追放すべきである。

これだけ多くの高位の逆賊たちに対する犯罪訴訟については、刑事裁判制度が、速やかに、うまく起訴を進められないのは**なぜか**、そして、**なぜ軍事裁判が唯一の方法であるか**の十分な理由がある。

軍事裁判は特に、このソフト・クーデタを大統領に対し企んでいる、深層国家の犯罪者、ならず者情報秘密探偵、それに陰の政府犯罪者を、起訴するのに絶対に要求される。しかし、なぜ軍事裁判なのか？

なぜなら、これら逆賊たちは、現実的に、米刑事裁判制度を自分のものとし、運用しているからである——それが理由だ。(ソース：「**軍事裁判所：なぜそれらが絶対に必要なのか**」 <http://themillenniumreport.com/2018/03/military-tribunals-why-they-are-absolutely-necessary/>)

大逆の証明

国家反逆罪の固い証拠が、アメリカ政府の最高階級に存在するだけではない。オバマ政府と共に顕著になった、正真正銘の犯罪の波（急増）を確証する十分な証拠がある。

その例を見ない犯罪の波が、毎週のように悪化する原因は、大逆の活動に深くはまり込んでいく、極左のVIPの数が多いからである。彼らの首の縄が、彼ら自身の明らかな扇動的振舞いのために、ますます食い込んでいくにつれて、彼らすべては、それぞれの運命の日を避けようとして、ますます自暴自棄になっていく。これらの犯罪者たちは、いま、大統領執務室の脅威を除こうとして、どんなことでも試みるだろう——**手段を選ばず!**

この途方もない反乱の最も新しいものは、深層国家の民主党員が、ニセの弾劾騒動を指揮しようとして、フェイク「内部告発」を企んだときであった。

<http://stateofthenation2012.com/?p=129999>

それは実は、「ウクライナ・ゲイト」として知られる民主党のスキャンダルで、これは、それ以上に核心の、Crowdstrike-gateと言われるスキャンダルから始まり、民主党自体を崩壊させる、巨大な深層国家スキャンダルである。これこそが本質的に、民主党がトランプを覆そうと決意をしている理由である。彼らは、残りの一生の間の監獄生活を免れようと思えば、それ以外に方法がないことを知っている。

<http://stateofthenation2012.com/?p=130160>

深層国家とDNC（民主党全国委員会）や、FBIとCIAの犯罪的共謀は、Crowdstrike-gateと呼ばれ、あまりにもよく知られている。証拠に明らかなことは、DNC指導部が、自分自

身のサーバーに偽造した証拠を植え付け、次にそれを使って、全く偽物のロシア疑惑調査を始めたことである。この一つの大逆犯罪こそ、彼らがトランプを弾劾しようと決議した理由である。

したがって、トランプは彼らすべての前髪を掴んでいる。深層国家の全員が、Crowdstrike-gate から出てくる、この忌まわしい証拠によって、一昼夜にして潰され燃え上がるだろう。政治アナリストのある者たちは、これはすべて企まれたことで、トランプが彼の不運な獲物を追い込み、逃げ道をなくさせ、互いになじり合い、惨めな死にいたらしめる策略だと言っている。

参考資料：「トランプは、ウクライナ-ゲイトを通じて、クーデタ計画者に対し、おとり捜査を実行している」<http://themillenniumreport.com/2019/09/trump-carries-out-sting-operation-against-coup-plotters-via-ukrainegate/>

以上のことは、なぜ、まさに今、民主党員が、犯罪的に異常なサイコパスの、矯正しようのない陰謀団として、自分を暴露しつつあるかの理由である。全くの話、「トランプ狂乱シンドローム」は、この極端なサイコパス症状の、かけらさえ説明していない。この症状は、アメリカ下院議員の民主党側と、至る所に現れる、彼らの多くの要員たちにこそ、見られるものである。

彼らは完全に発狂してしまっただけでなく、世界全体が、彼らの終わりのない異常行動を見ているのを、気にしていないのである。ワオ！ ただワオというしかない！！

